

ハッピー&スマイル 23号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
TEL (0246)32-6381



青空昼食会

五月二十六日(木)、今年も青空昼食会が開催されました。当日は雨天も心配されましたが、陽射しが強く照り付け、五月晴れの天候に恵まれました。

ショートステイやデイサービスを利用されている方も含めた楽寿荘の利用者の皆さんと、来荘していたご家族の皆さんが、楽寿荘芝生広場に集まりました。まず、施設長のあいさつから、青空昼食会は始まりました。



「とても良い天気でした♪」



お化粧品教室

六月一日(日)、お化粧品教室の皆さんが来荘してくださいました。今回は三回目の開催で、西棟食堂にて行われました。



「ご自分でも真剣に、お化粧品していました！」



次に、レクリエーションです。ざるを持ち、ハッピーを着て、頭に手拭いをかぶり「茶摘み娘」に扮した職員が、「茶摘み」の歌を皆さんに唄ってもらいな

がら、ざるの中のお菓子を配りました。いつもとは違う格好をした職員の姿に、利用者の皆さんは驚いたり、笑顔になったり。



「東西横綱そろい踏み！」

東棟と中棟の、現在100歳の利用者様です。

「化粧品なんて何年ぶりだろう」「人によっても違うのは、緊張するね！」などお話ししながら、わくわくとした表情で、お化粧品が施されていく様子を鏡で眺めていました。



「いつも増してさらにお綺麗です♪」



「お化粧品教室の皆さん、ありがとうございました！」

鶏ごぼうご飯・赤魚のおろしあんかけ・がんもの煮物・厚焼き玉子・いんげんのピーナッツ和え・マシゴが色鮮やかに盛り付けられたお弁当が配られました。また、厨房の職員が皆さんが芝生広場の真ん中で豚汁を分け、全員にふるまわれ



「アツアツの豚汁、美味しかったです♪」

さわやか会様、四度目の来荘

六月十七日(金)今年も遠く鹿児島から『さわやか会』御一行様が、来荘されました。



「利用者様と職員でお出迎えました♪」



鹿児島の竹笛の天吹、凧あげ名人による凧あげ、福島県出身の梅沢富美男になりきったショー……。次から次に披露される出し物に、利用者様は大喜び。一緒に歌い、大きな拍手をおくっていました。



「たくさんの方に拍手喝采！」



デイサービスセンターバスハイク

五月十日(火)から五月十四日(土)までの五日間、デイサービスセンターではバスハイクを行いました。

五月十日(火)から五月十四日(土)までの五日間、デイサービスセンターではバスハイクを行いました。



「良い色、良い柄ですね！」



昼食はバイキング形式で、カレーライスやチャーハン、ラーメン、他にもサラダや揚げ物、果物があり、好みに合わせておなかいっぱい食べていました。飲み物も数種類ジュースやお茶、コーヒー等あり、普段あまり口にしない飲み物も味わい、満足した様子でした。



「どれも美味しくいただきました♪」



熊本への支援物資

楽寿荘から、全国老人施設協議会事務局へ義援金と、熊本県荒尾市「特別養護老人ホーム 白寿園」へ身体拭きやおしぼり、栄養剤などの支援物資を送りました。



「東日本大震災の際には、多くの皆様のご支援をいただきました。その時の感謝の意味も込めて、職員より送らせていただきます。」

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

